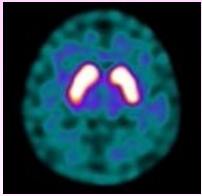
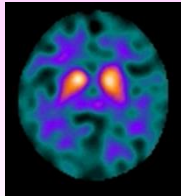


DAT スキャン検査について

どんな検査？



正常例



疾患例

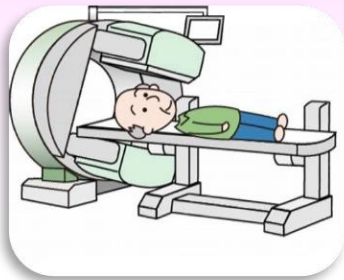
DAT（ダット）スキャンとは、脳内の黒質から線条体に向かう神経経路（ドパミン神経）に存在するドパミントランスポーターを画像化し、ドパミン神経の変性・脱落の程度を評価する検査です。特殊なお薬を注射し分布を可視化させて診断する検査です。パーキンソン病・レビー小体型認知の診断に有用です。

検査時の流れ



準備

検査当日朝に特殊なお薬を注射します。
投与される放射性医薬品は必要最低限の量なので、体への影響も極わずかです（レントゲン検査・CT 検査と同等の被ばく量です）。



検査

注射から 3~4 時間後、装置のベッドに仰向けの状態で頭部の撮影をしていきます。検査時間はおよそ 40 分程度です。
検査当日の食事等の制限はありません。

検査の注意点

- ・お薬に微量のアルコールが含まれております。**アルコール過敏症**の方は主治医にご相談ください。
- ・妊娠されている方、妊娠の可能性のある方、また授乳中の方は、検査前に担当者にお申し出ください。
- ・使用する放射線医薬品は特殊な薬剤です。予約日時を過ぎてしまうと**当日の検査が出来なくなる**こともあるため、予約日時は必ずお守りいただくようお願いいたします。
やむを得ず来院できない際は、前日までに当院にご連絡ください。

